

医学部同窓会

広報担当理事
新城 邦裕

医学部同窓会の最近の活動状況についてご紹介申し上げます。

1. 総務

- ・12月にさいたま市での開催が予定されていましたが順天堂大学同窓会（啓友会主催、3学部合同同窓会）は、新型コロナウイルス感染症の影響で来年に延期となりました。
- ・延期となっております令和元年度・定年退職教授講演会は9/30（水）にA棟講堂にて行われ、退職された教授の方々には医学部同窓会より記念品をお贈りいたしました。
- ・11/21（土）に予定されていましたが全国私立医科大学同窓会連絡会（幹事：獨協医科大学同窓会）も来年度に延期となりました。

2. 渉外・支部

新型コロナウイルス感染症の影響で、今年度の各支部会活動は中止や延期となっている中、岡山県支部会は8/22（土）に3密を避け少人数で開催されました。

今後も通常の集会を開催する目途が立たないため、Zoom等のツールを使ったWebでの開催が可能かどうかを各支部と検討しています。今年度の支部長・支部幹事会は来年2/20（土）にハイブリッド方式（現地開催およびWeb開催の併用）での開催を予定しています。

3. 広報

『順天堂だより』9月号でお知らせした通り、今年度は医学部同窓会誌『茶崖』は年4回から3回に変更し、179号を9月下旬に発行いたしました。180号は新年号として12月下旬に発行する予定です。

4. 学術

9/2（水）に開催した学術委員会にて令和2年度学術奨励賞2名、海外留学時助成1名の候補者が決定され、9/19（土）の理事会で承認されました。学術奨励賞は猪俣武範君（平成18年卒、眼科学）、波田野琢君（平成11年卒、脳神経内科学）、海外留学時助成は谷津翔一郎君（平成23年卒、循環器内科学）が受賞されました。おめでとうございます。今後、益々のご活躍を祈念いたします。

5. 学生

- ・本年度で4回目となる学生学術奨励賞ですが、9/19（土）選考委員会での厳正な審査の結果、田中貴大君（5年生）、松川紘之君（5年生）の2名が候補者と決定され、11/19（木）

の第4回定例理事会で承認されました。おめでとうございます。

- ・新型コロナウイルス対策をしながらの医学部の講義・実習についてご報告いたします。なお、今後の感染状況によって変更の可能性があります。

講義について：全学年の前期の講義はすべて「オンライン」で実施されました。

9月からの後期は「対面」と「オンライン」の併用で行われています。

実習について：

- 1年生：自然科学系教養科目の実習は、内容を変更することなく本郷・御茶の水キャンパスで実施しています。
- 2年生：基礎医学系実習は学生数や実習室を分割し実施しています。解剖学実習は感染防護用具を着用し、室内を換気して行いました。
- 3年生：病理学実習は「顕微鏡」と「課題」の2つのグループで実施しました。
- 4年生：9月に「共用試験（CBT、OSCE）」を実施しました。「臨床実習前トレーニング」の実習はグループや会場を分散して行いました。
- 5年生：感染には十分に留意して、指導医のもとで臨床実習を再開しました。
- 6年生：勉強部屋の使用については、人数制限などの学生が自ら作成した「勉強部屋使用マニュアル」を遵守することを条件に使用を許可しています。

6. 診療連携

順天堂大学医学部附属6病院におきましては、新型コロナウイルス感染症の影響で紹介率、逆紹介率ともに低下しております。回復には地域との連携はもちろんのこと、医学部同窓会会員の皆様のご支援も不可欠と考えておりますので、ぜひ積極的なご紹介をお願いいたします。

- ・順天堂大学医学部同窓会ホームページ
<https://www.juntendo.ac.jp/obmed/>

- ・順天堂大学医学部同窓会

E-mail: dosokai@juntendo.ac.jp、Tel: 03-3811-8115、Fax: 03-5684-8535



スポーツ健康科学部同窓会【啓友会】

広報出版部長
沼澤 秀雄

1. 第97回東京箱根間大学駅伝競走の応援について

来春行われる箱根駅伝は、新型コロナウイルス感染症対策ですべて無観客で実施することとなりました。

関東学生陸上競技連盟としての自粛事項

- (1) 今年度の主催競技会すべて無観客として開催し、必要最小限の人数で運営します。なお、競技会の模様はそれぞれ Web を通してのライブ配信や、日本テレビで生中継や録画放送することを予定しています。
- (2) 競技会場への来場は出場選手の他は必要最小限の人数に抑えます。
- (3) 出場校の応援団など、集団による応援は行いません。また、運営上必要なもの以外に、大学名を示すのぼりや小旗の配布なども行いません。
- (4) OB、OG、大学関係者、同窓会組織、選手のご家族などにも、応援自粛を要請します。
- (5) 競技会場および周辺では、主催者が認めている観客サービス（大会公式プログラムやグッズ等の販売活動）は行いません。
- (6) 競技会場および周辺では、運営に必要なではないすべての配布物を禁止します（新聞社の小旗や号外、大学新聞、協賛社関連配布物等）。
- (7) 開会式、閉会式、表彰式などの式典は、極力縮小するか行わないこととします。

関東学連の自粛要請を受け、毎回行っている日比谷通り芝公園駅（地下鉄三田線）出口付近での3学部合同応援及び6ヶ所で応援をしていた神奈川県地区も応援を行いません。

本戦に出場する学生を沿道で応援できないのは誠に残念なことです、今の社会情勢では仕方ないことかと思えます。各自テレビ等での応援で選手の活躍に期待しましょう。

2. 理事会開催

10/31（土）に予定していた理事会も新型コロナウイルス感染症対策で書面で行いました。

○卒後研修会埼玉大会の開催について

令和2年12月5日（土）、6日（日）の「卒後研修会埼玉大会」および「順天堂大学同窓会」を延期とし、令和3年12月4日（土）、5日（日）に開催することが決定されました。また、次回の「卒後研修会広島大会」は令和4年に開催予定です。

○順天堂学校債の継続について

現在、啓友会が引き受けている学校債（5千万円）が令和2年11月30日をもって償還期日を迎えます。学校法人順天堂の運営状況は極めて順調で、昨年4月には6番目の学部「保健医療学部」を開設しました。さくらキャンパスにおいては来年4月からの定員増（410名→600名）に伴う新講義棟及び女子寮の建設が進められており、さらに50mプールの新設が計画されています。このような順天堂大学の発展に寄与するため学校債を継続することとなりました。継続後の学校債は令和7年（2025年）11月30日日期日の無利子学校債となります。なお、啓友会で何らかの資金が必要になった場合は、中途での償還も可能となっています。

以上が理事会で報告あるいは承認されました。

- ・順天堂大学啓友会ホームページ

<https://www.juntendo-keiyukai.com/>

- ・住所変更等の連絡は、下記のいずれかでお知らせ下さい。

E-mail:keiyu@juntendo.ac.jp、Tel:0476-98-1031、Fax:0476-98-1174



看護学部同窓会

副会長
西村 ふみ子

今年度は新型コロナウイルス対策で5月定例総会は書面での総会といたしました。また、役員会、理事会もすべてリモートで会議を行っております。全てが初めての試みですが、総務担当者を中心にメンバー協力のもと実施しております。

1. 2020年度 役員紹介

看護学部同窓会は「会員相互の親睦と後進の便宜を図る」ことを基軸に大学運営への貢献を目標に取り組んでおります。今後ともご支援ご協力を賜りますよう宜しくお願い申し上げます。

会 長	土屋清子		
副 会 長	武井テル、碓井真紀、西村ふみ子		
総務・書記	池田 恵	会 計	高橋幸子
会 報	木下邦子	名 簿	安間亜希
事 業 部	照沼則子	監 査	本田淳子

2. 会員名簿の発行について

2020年度新会員名簿の発行に向け、会員の住所確認や見直しを終え、印刷、配送への準備を進めています。今回の名簿には転売対策としてナンバリングの上、皆さまにお届けする予定です。

3. 教授退任に伴う記念品贈呈について

例年3月の教授定年退職記念講演会・記念品贈呈式が新型コロナウイルス対策で延期され、9/30(水)に行われました。本同窓会からは、長年のご尽力に感謝し医療看護学部の工藤綾子教授と保健看護学部の小川薫教授にお祝いとオリジナルオルゴール(校歌入)をお贈りしました。

4. 箱根大学駅伝について

関東学生陸上競技連盟より2021年1月2、3日の箱根駅伝は無観客で実施する旨のお知らせがありました。選手に直接声をかける応援はできませんが、テレビやWebで実況放送が配信されますので是非選手に熱い声援をお願いいたします。例年集合し応援している芝公園付近には、本学の応援関係者もおりませんのでご注意ください。

順天堂大学看護学部同窓会ホームページ
<https://www.juntendo.ac.jp/ognurse/>



保護者会だより

スポーツ健康科学部保護者会（さくら会）

会長 牛木 範正

◆オンライン保護者懇談会の開催

暑さも和らぎ秋の気配も少しずつ感じるようになった9月20日（日）、本年度の「保護者懇談会」を「オンライン」で開催致しました。さくら会役員は大学側スタッフの皆さんと共に、朝早くからさくらキャンパスに集合し、打ち合わせやリハーサルを行い本番に臨みました。さすがに全てが初の試みということで、予定通りというわけには行かず、開始時間を10分程度遅らせてのスタートとなりました。

「大学側説明会」「就職体験談」「個人面談」という、これまでの保護者懇談会の基本的な流れはできるだけ崩さず、その上で、配信側の一方通行にならない工夫をしようと打ち合わせを重ねた結果、今回のようなプログラムとなりました。「大学側説明会」では、学生生活・就職関係・教職関係について、保護者の皆様をお願いしていた「事前アンケート」の集計結果を踏まえた内容を、担当の先生方からお話頂き、更にさくら会からの代表質問にお答え頂きました。「就職体験談」のコーナーでは、オンラインならではの利点を活かし、例年であれば各会場1～2名の発表者に対し、3つのコンテンツに各3名、合計9名の方に発表をお願いして、その中から保護者の方が目的に合わせて視聴内容を選択できる形としました。「個人面談」については、時間的な制約もあり、今回はゼミナールを専攻する3・4年生のみを対象として「保護者担任会」という形を取りました。